

京都工芸繊維大学 Open Campus -2023-

応用化学課程2回生 桑原良太

目次

1. 志望のきっかけ
2. 入試の対策について
3. 学生生活の変化
4. 部活動やサークル活動
5. 入学後の生活について

1. 志望のきっかけ

<条件>

神戸からの通学圏内

&

<希望>

有機化学や無機化学、生体化学など幅広いコース選択が可能

2.入試の対策について

標準的なレベル & 記述量が多い

→解けるだけでなく内容をしっかり理解

→理解してその知識を使える能力

具体的な対策

①基礎を固める

②簡単な問題でも正しく記述

難しい問題はできるところまで書く練習

③過去問や類似問題を解く

④記述したものは先生など他の人に添削してもらう

• 二次試験では英語・数学・物理を受験

< 数学 >

標準の難易度の中に応用問題 & 記述量が多い

→ 簡単な問題でも記述ができるように準備 & 添削

< 英語 >

英作文

→ 過去問 & 様々な問題の語数を変えて解く & 添削

長文読解

→ 過去問で傾向をつかむ

< 物理 >

標準的な難易度の問題が多い

→ 過去問 & 問題集を分野の偏りなく繰り返す

3. 学生生活の変化

1回生前期

	月	火	水	木	金
1限	工芸化学基礎	基礎解析		スポーツ科学	化学Ⅰ
2限		数学演習	物理学Ⅰ	線形代数	
3限	環境問題		中国語	物理学演習	中国語
4限		英語	情報データリテラシー		英語
5限	比較宗教学				

化学系の必修科目が増える！

橙色：理科系の必修科目

青色：理科系の選択必修科目

2回生前期

	月	火	水	木	金
1限			無機化学Ⅰ	英語	
2限	有機化学Ⅰ			応用化学序論Ⅱ	物理化学Ⅰ
3限	現代京都論		フランス語	フランス語	化学基礎実験
4限	物理化学				
5限	エネルギー科学		地球環境論		

< 必修科目 >

- ・ 卒業までに必ず修得しなければいけない科目
- ・ 課程によって違いがある
→ 応用化学課程の場合は化学系の必修科目が多い

< 選択必修科目 >

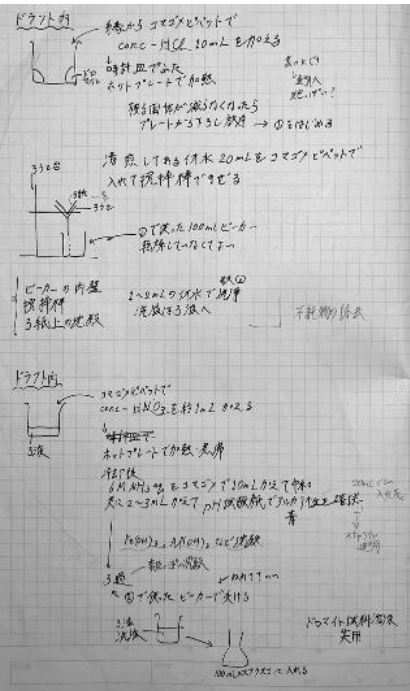
- ・ 卒業に必要な単位数が決まっていて、取る科目は自由
- ・ 課程で専門的に学ぶ分野以外の科目が多い
→ 応用化学課程の場合は数学、物理、生物などが多い

実験

実験中の様子



実験レポート (予習)



4. 電位差分析法 酢酸の酸解離定数の決定

実験日時 2023年4月28日
提出日 2023年5月8日
学籍番号 22151063
氏名 桑原良太

2 回生後期に

- A 高分子材料デザインコース
- B 材料化学デザインコース
- C 分子化学デザインコース
- D 機能物質デザインコース

の 4 コースに配属

入学後に幅広い分野を選択できる！

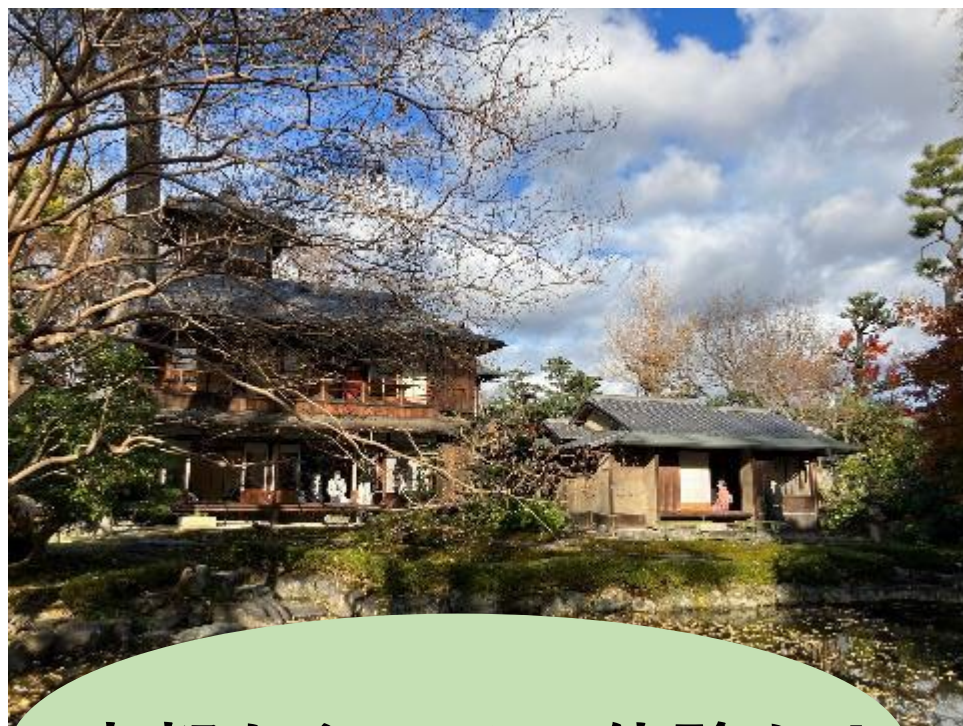
4.部活動やサークル活動

< 茶道部活動 >

茶会の様子



旧三井家下鴨別邸（重要文化財）



京都ならではの体験も！

生協学生委員会

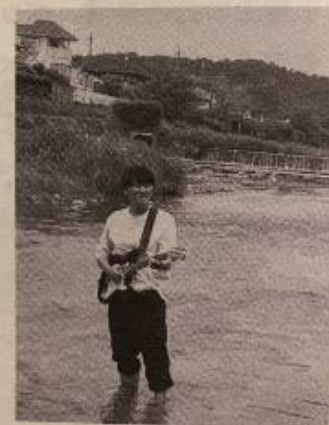
会議の様子



新入生用の冊子RUNWAY作製

AM 10:30- | **空きコマ**

2限の空きコマと昼の休憩時間を利用して、近くのスタジオでバンド練習をしたり、鴨川で川遊びをしたり、京都市動物園や二条城に行ったりして過ごします。京都市動物園や二条城は京都市の大学生であれば安く入ることができるので、是非行ってみてください。



勉強・部活・サークル・委員会活動

組み合わせて自分に合った生活を！



5.入学後の生活について

通学の場合

神戸から約2時間の通学

<メリット>

家事や食事の負担が少ない
生活が乱れにくい

<デメリット>

遅延などで遅刻することも、
場合によっては一限を避ける

下宿の場合

自転車で15分程度

<メリット>

ゆとりを持った生活

<デメリット>

生活が乱れてしまうことも

最後に

オープンキャンパスや資料で情報を集めて目標を具体的に！



目標に向かって計画を立てて勉強！

ご清聴ありがとうございました！